



お知らせ

富士山噴火に備えた防災訓練の実施 ～火山噴火に起因する土石流への対策、災害復旧を見据えた 道路啓開（放置車両撤去）の実動訓練～

1. 概要

このたび、「富士山火山三県合同防災訓練2014」の実働訓練として、火山噴火に起因する土石流への対策や、災害復旧を見据えた道路啓開（放置車両撤去）等を実施致しますので、お知らせします。

<訓練の概要>

- 日時 : 平成 26 年 10 月 19 日（日）10:30 頃～12:00 まで
- 場所 : 御殿場市畑岡会場
- 参加機関 : 富士山火山防災対策協議会構成機関
※本記者発表内容については中部地方整備局が主体となり実施します。
- 訓練概要 : 富士山の噴火に備えた防災訓練を三県（山梨、静岡、神奈川）、関係市町、国、防災関係機関が合同で実施することにより、県境を越え、広域にわたる火山災害に対する防災力の向上や関係機関との連携の強化を図ります。
このうち国土交通省は、御殿場市畑岡会場において、火山噴火に起因する土石流への対策や、路上に放置され火山灰に覆われた車両を排除し道路啓開を行う等の実働訓練を実施致します。

なお、取材される場合は、10 月 17 日（金）午前中までに、下記、問い合わせ先（沼津河川国道事務所）まで必ずご連絡下さい。

2. 配布資料

資料 1 : 位置図 資料 2 : 訓練概要 資料 3 : 道路啓開訓練内容
資料 4 : 火山噴火に起因する土石流への対策訓練内容

3. 配布先 : 沼津記者会、三島記者クラブ、御殿場記者クラブ、富士宮市記者クラブ、
富士記者クラブ、中部地方整備局記者クラブ

4. 解禁日 : 指定なし

5. お問い合わせ先 :

〒 410-8567 沼津市下香貫外原 3244-2

国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

副所長(道路)
調査第二課長

ゆい やすお
さいだ 康夫
まもる 守

TEL 055-934-2010, FAX 055-934-2015

事務所 HP : <http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>

〒 418-0004 富士宮市三園平 1100

国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

副所長(技術)
調査課長

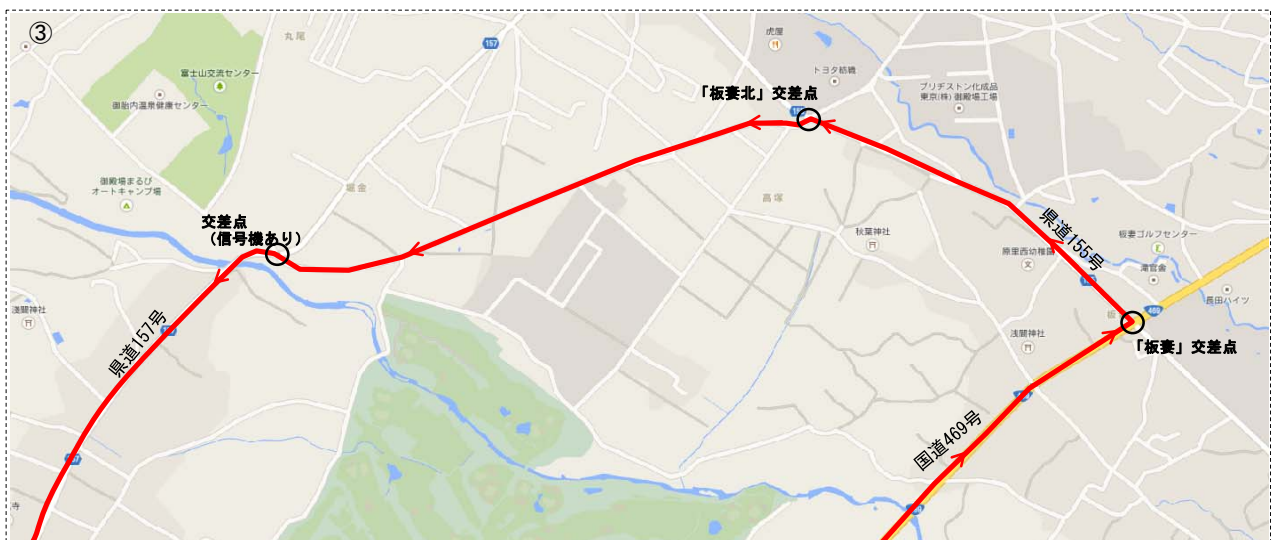
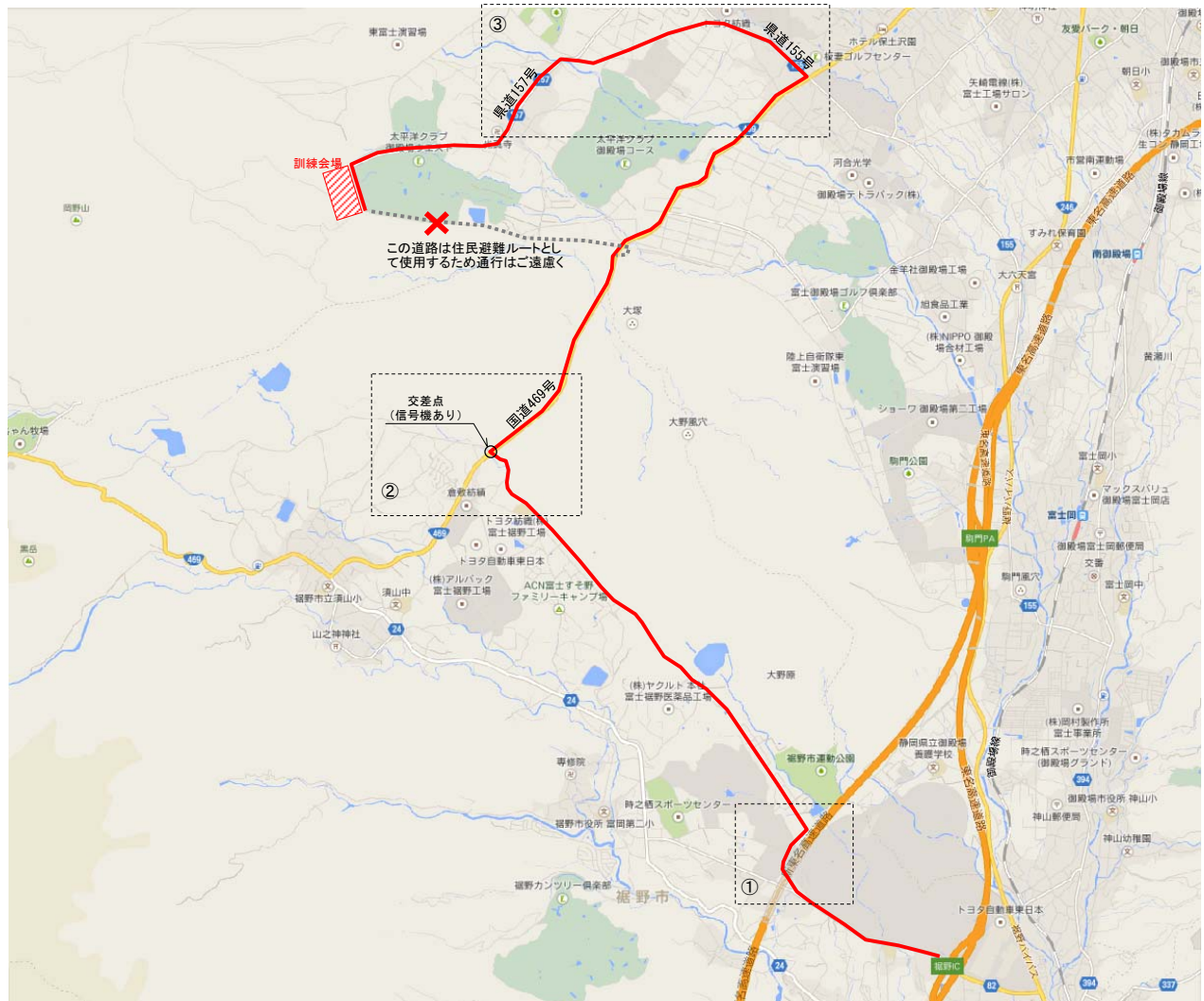
かとう としふみ
おおもり 敏文
大森 てつじ
徹治

TEL 0544-27-5387, FAX 0554-27-5986

事務所 HP : <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>

御殿場市畑岡会場の案内図（東名裾野ICから）

資料1



訓練概要

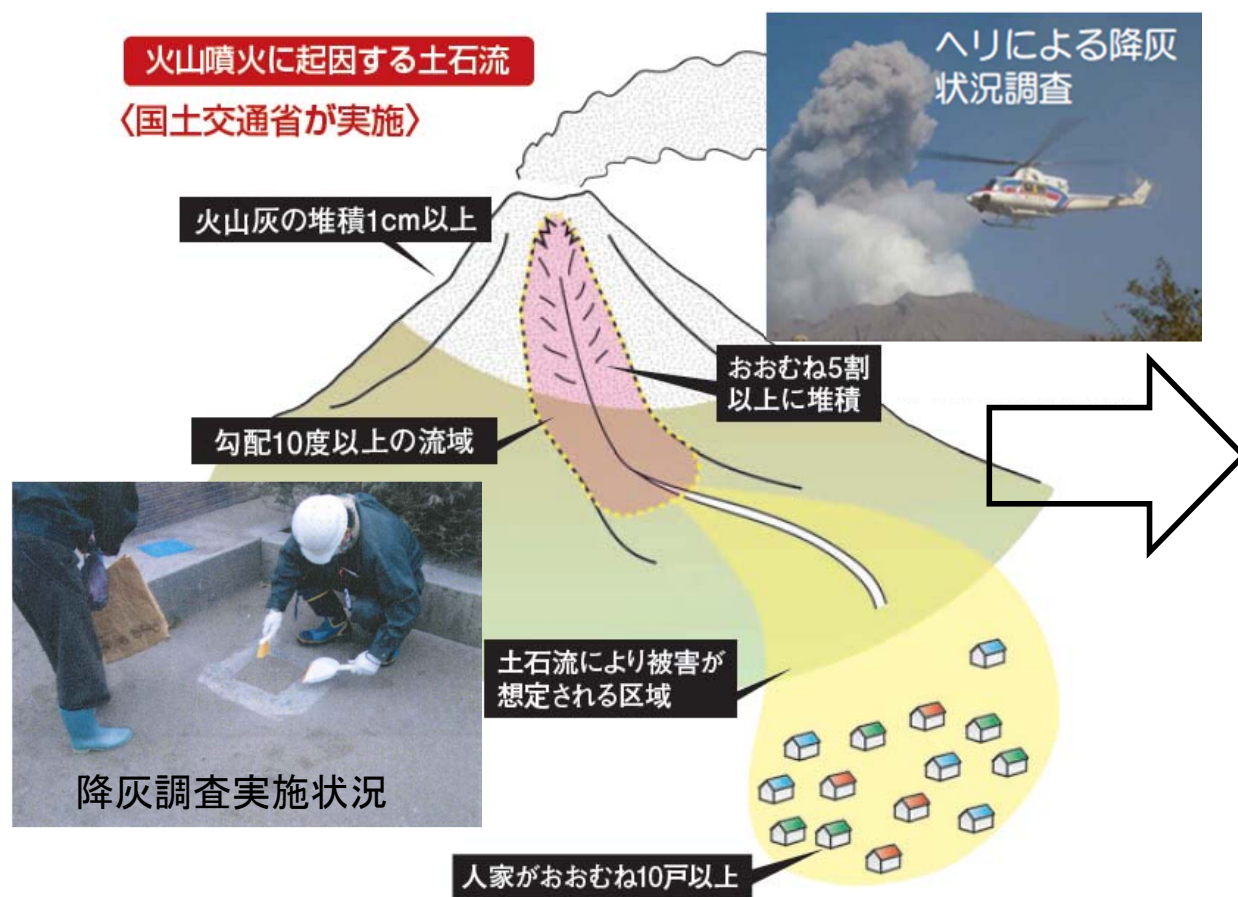
資料2

○道路法（第67条の2）および、土砂災害防止法に基づく現地実働訓練

■放置車両の強制撤去と、降灰等の道路啓開

■火山噴火に起因する土石流対策

- ・河川の勾配が10度以上である区域のおおむね5割以上に1cm以上の降灰等が堆積した場合
- ・おおむね10戸以上の人家に被害が想定される場合



調査状況を踏まえ緊急ハード対策を実施



道路啓開訓練概要

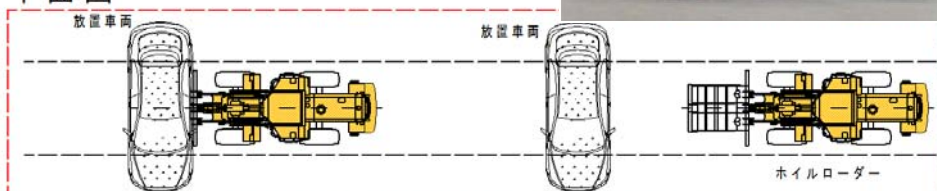
資料3

① ホイルローダーによる車両の移動

最初に路上の放置車両を移動する。



平面図



側面図

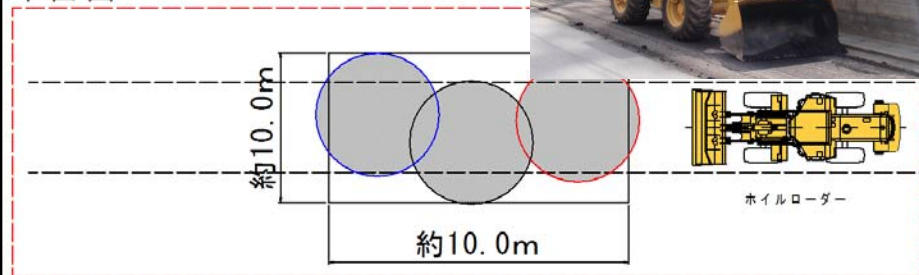


② ホイルローダーによる降灰等の除去

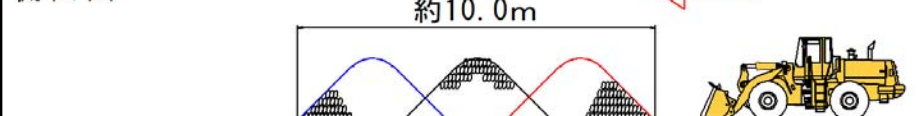
路面上に溜まった砂・スコリア等をホイールローダーにて概ねの範囲で除去する。



平面図



側面図

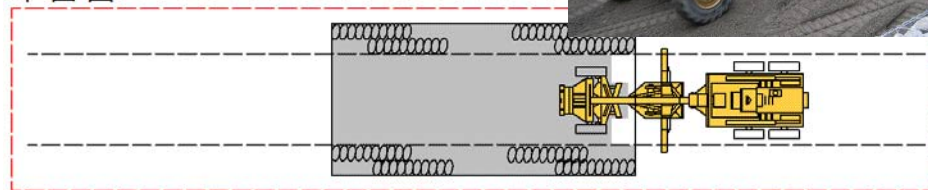


③ モーターグレーダーによる整地

さらに路面に残っている降灰の除去と整地を行う。



平面図



側面図

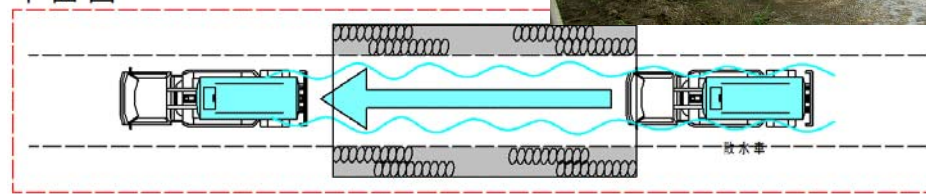


④ 散水車による路面散水

最後に、路面に散水車で水を撒いて降灰による残った粉じん(ほこり)を抑える。



平面図



側面図

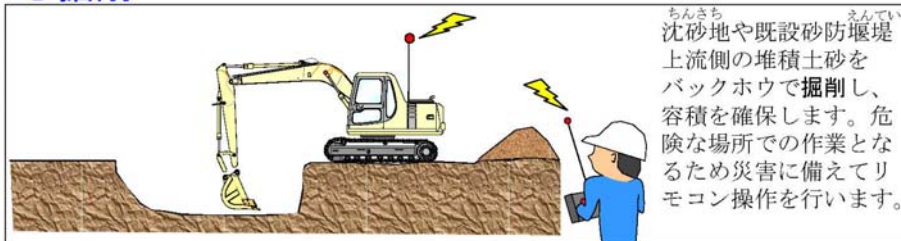


火山噴火に起因する土石流への対策（堆積工・導流堤）訓練概要

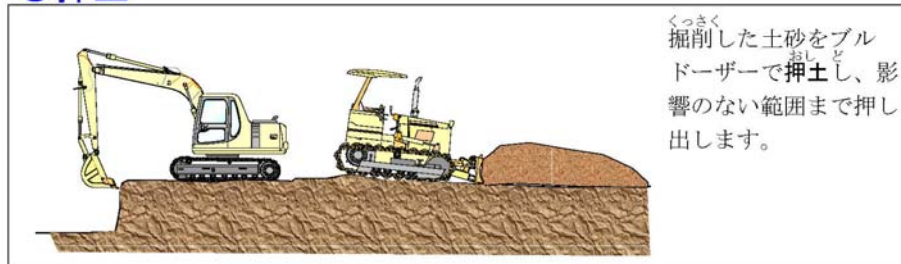
資料4

堆積工作業手順と効果

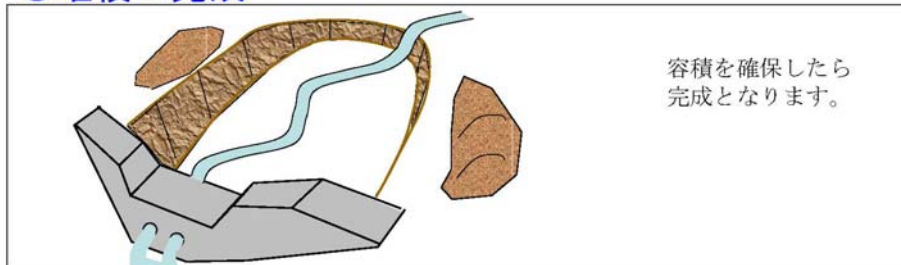
●掘削



●押し



●堆積工完成

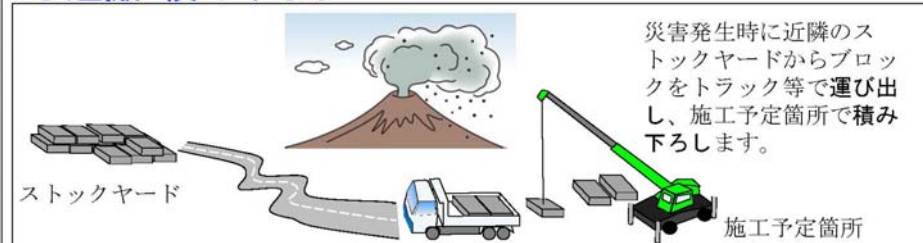


●効果

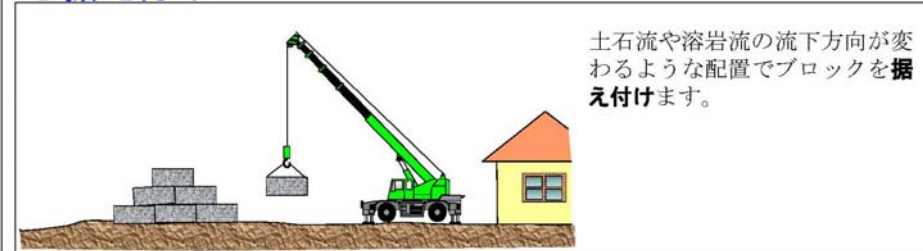


導流堤作業手順と効果

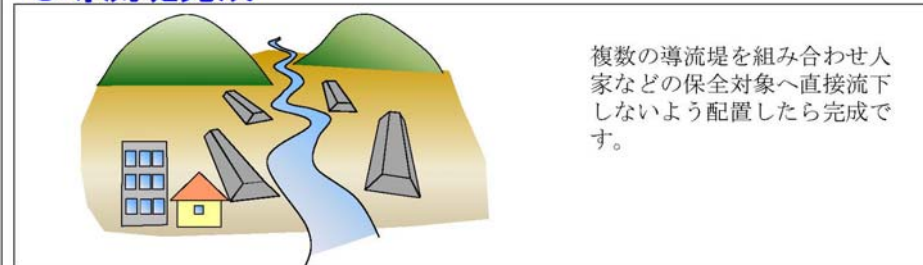
●運搬・積み下ろし



●据え付け



●導流堤完成



●効果

